

授業科目 内科学

科目コード番号

【担当教員名】 林 干治	対象学年	2 年	対象学科	理学・言語・栄養・社会
	開講時期	前期	必修・選択	必修・必修・必修・選択
	単位数	1	時間数	30

【概要及び学習目標】

<概略>今後、医療・保健・福祉は複数職種がチームを編成して取り組んでいくことになる。これを推進するためにはチームの各メンバーが病気の本質と特徴を理解していることが必須である。パラメディカルとして必要な内科的知識を習得することを目標とする。

<学習目標>内科系の疾患数は膨大であり、このすべてをこの授業で理解するのは不可能である。各職種が臨床の場においてよく遭遇する疾患や、処置に注意を要する疾患について、その基礎知識を身に付けることを目標とする。

回数	学 習 の 主 題	学 習 内 容	学習方法
1	内科学総論	疾患の基本病理・病態、診断学の基本、検査、治療概論	講義
2	遺伝と遺伝疾患	遺伝のしくみ、遺伝子とは、基本的な遺伝疾患	講義
3	免疫・アレルギー	免疫のしくみ、アレルギー	講義
4	膠原病	自己免疫疾患	講義
5	感染症	感染とは、重要な感染症（新感染症分類）	講義
6	動脈硬化	動脈硬化の成り立ち、動脈硬化合併症（虚血性心疾患）	講義
7	動脈硬化関連疾患	動脈硬化危険因子（高血圧、糖尿病、脂質代謝異常、肥満）	講義
8	循環器疾患	虚血性心疾患以外の心・血管系疾患	講義
9	呼吸器疾患	特に閉塞性疾患と拘束性疾患	講義
10	消化器系疾患	消化管疾患、肝・膵・胆管系疾患	講義
11	腎疾患	腎、泌尿器系疾患	講義
12	内分泌疾患	ホルモン調節の仕組み、主たる疾患	講義
13	血液疾患・腫瘍学	主な血液疾患（貧血など）、腫瘍学総論	講義
14	まとめ（予備日）		講義

【評価方法】

試験のみ

【履修上の留意点】

後期の老年学とペアで履修することが望ましい。本授業での不足分を老年学で講義する。

【使用図書】

教科書・参考書等	書 名 等	著 者 名	発 行 所	発行年・価格・その他
教科書	使用しない			
参考書	ナースの内科学（5版）	越川昭三（編著）	中外医学社	2001年 定価 8000円
その他 （プリント等）	各授業時に配布する			